

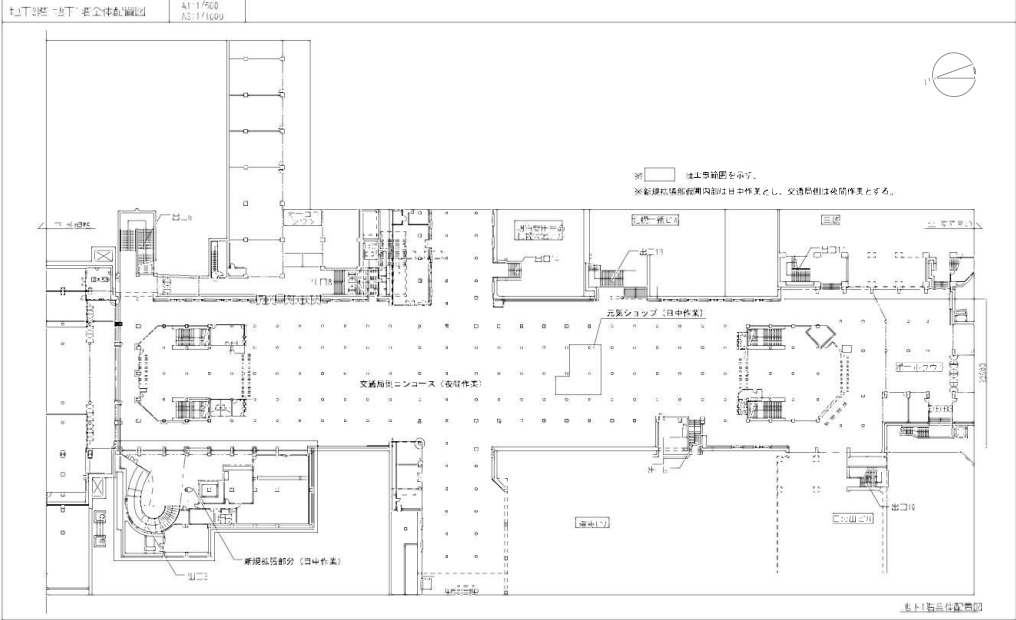
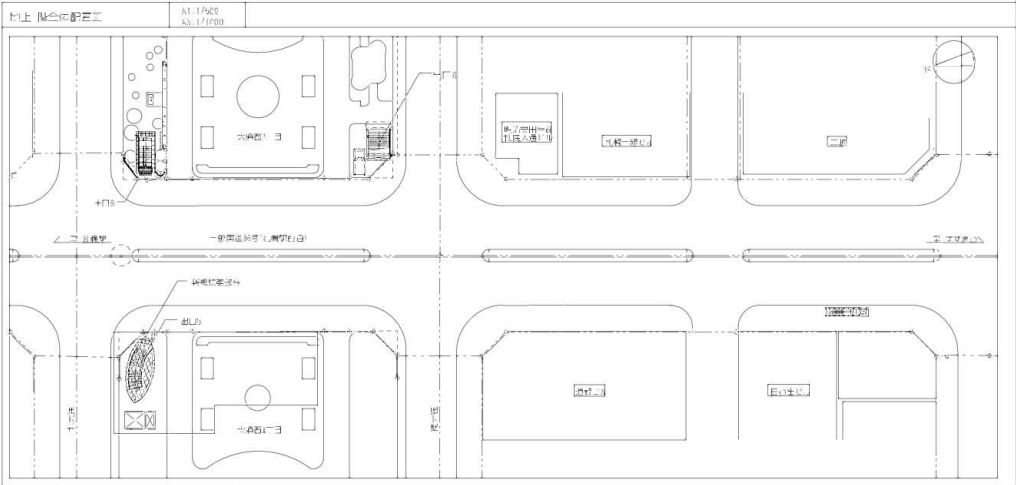
[illegible]

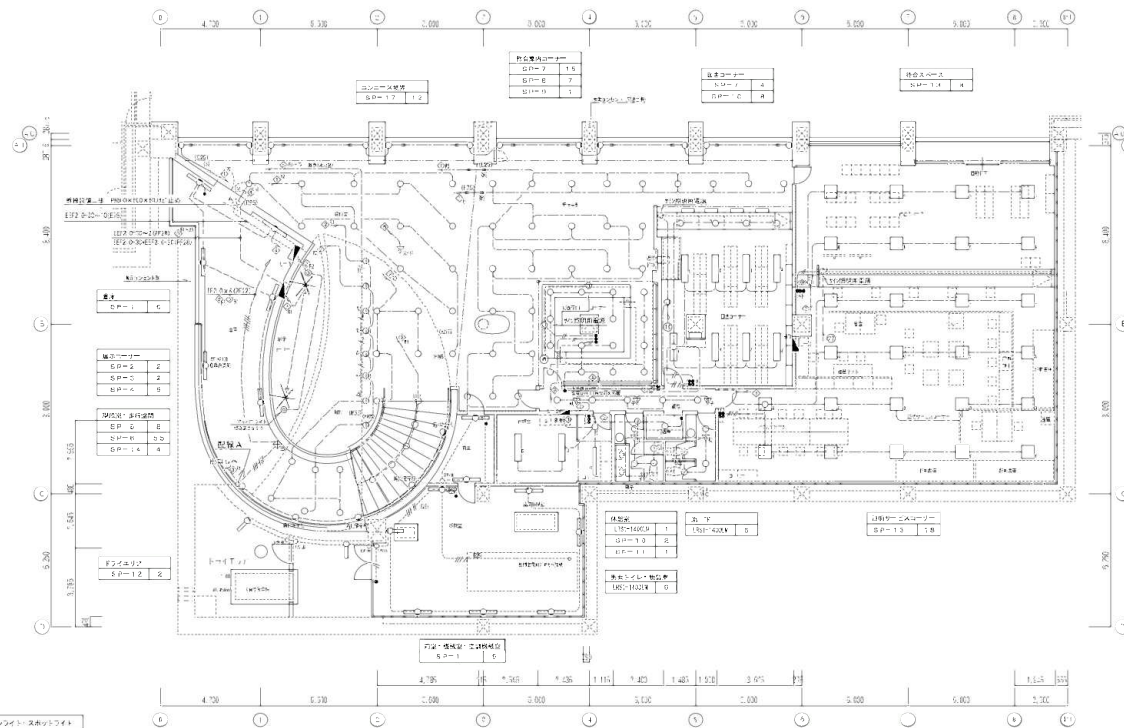
●受変圧設備 引込設備 本工事 ●別当工事 ●他電 ●架空 別込ケーブル ○EM-CE ○EM-CEMAZV ○その他（ ） ケーブル保護材料 ○P L P ○F E P 施設場所の方式 ○内式 ●キュービクル式 ○外形式 主たる断流装置 ○CH型 ○P L P-CH型 ●P L P-2型 電圧容量 1φ 75 kVA × 1台 3φ 50 kVA × 1台 合計容量 125 kVA	現場測量 ●ナイスリス方式 ○マグネット方式 ○無 導線方式 ○埋線ヒータ ○ベースボードヒータ ○蒸気埋線管 ○別送 ●パネルヒータ ●ヒーティングケーブル（保護管） 施工期間 ●配管 ●配線 ●機器取付 ●新設火災検知設備 受電設備 P型 級 同梱（○単独型） ○複合型 施設交通局A型受電機 導線制御装置 同梱（○単独型） ○複合型 受電設備 P型 1級（○単独型） ●複合型 埋線ケーブル ○配線 150φ（○埋込型） ●露出型 ○無 機器取付方法 ○複合型 ●埋込型 ●別送 ○単独型 導線器具 埋込ランプ付 施工期間 ●配管 ●配線 ●機器取付 立会検査費 ●有 ○無	○蓄電池設備 受電容量 1φ kVA × 台 3φ kVA × 台 合計容量 kVA 定方式 単相2線式 200V 50Hz 総電力 95kW 布設箇所 31.78m 設計熱流量 250W/m エンジニアリングケーブル ビッチ 50 (mm) 幅 1.0 (m) ●汎用 ○特任用 ○別途費用 ユニット数 3ユニット リードケーブル RHVV 5.530-1C 所 間 ○強制制御 ●多変素（地温・路温・外気温） ○温度制御 ●白金温度制御 埋設能力 ○埋置能力 ○2段階電力 ○その他（ ） 代装監視 ○有 ●無 その他	●自家発電設備 施工期間 ●配管 ●配線 ●機器取付 電線・ケーブル EM-FPT、EM-CEE 機器種別及び機能 3φ3W200V50kVA85dB 昇降型・高圧仕様 燃料タンク搭載型 長時間運転可能
●許認可設備 電線・ケーブル 効力幹線 ●EM-CE ●EM-CE- ○EM-1E 高圧幹線 ●EM-CE ●EM-CE- ○EM-1E ●ケーブルラック W=800 施工期間 ●配管 ●配線 ●機器取付	●施工設備 電圧方式 3 相3線式 200V 50Hz 施工期間 別送別当機 電動機 フロートスイッチへの接続及び確認までとする。 電線設備 金具取付と電線管とする。屋外、水のある場所では、ビニル被覆金具等別当電線管とする。 主変用遮断機 エアコン室外機	○室外照明設備 電圧方式 相 線式 V 50Hz 引込方式 ○架空単独 ○架空連続 ○地中単独 ○地中連続 ケーブル ○線付ケーブル ○デザイン灯型 灯 具 ○公装灯用 ○公装用 ○デザイン灯型 受電設備 灯 型 V W ランプ 灯 W 点検方式 ○自動点検器 ○タイマー その他 ポール地盤部に防犯装置を施すこと。	●性能設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 ○太陽光発電設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 太陽電池モジュール 容量 kW パワーコンディショナ 方式 相線式 V 容量 kW
●主灯設備 電圧方式 幹線 相3線式 200/105 V 50Hz 分枝 高圧回路 単相2線式 200V 50Hz ○中圧回路 単相2線式 100V 50Hz スイッチ ●大型電線器具（プレートは ●新金 ○樹脂 製とする） 取付高さ 一般1.3m コンセン ●大型電線器具（プレートは ●新金 ○樹脂 製とする） 取付高さ 一般0.5m ○0.5m 消火器 電気灯40（32）形×1灯以上の取付はホルダ（φ9mm以上）2本以上を用いて支持すること。（ホルダを用いる場合は標準体よりじかに取付すること） 点検方式及び点検 特に記載のない場合、電気灯はインバータ式効率とする。 接 地 埋設器具の接地は公共建築工事標準仕様書（電気設備工編）第2編 2.13.7によるものとし、ケーブル、配線の場合はM=1E1.6mm以上にて接地を要すること。 照明器具 公共施設用照明器具とする。 ペース照明はLEDとする。	○テレビ共設設備 アンテナ W（○調整型） ○固定型 非受取運用アンテナ 60W 10月（標準一般兼用型） 施工期間 ●配管 ●配線 ●機器取付 ○テレビ共設設備 アンテナ ○ステンレス ○アルミ UHF 素子 直列ユニット ○埋込型（○1端子 ○2端子） 眼動ケーブル 低圧型 施工期間 ○配管 ○配線 ○機器取付 ●屋内交換設備 施工期間 ●配管 ●配線 ○機器取付 主幹形式 ○電子交換機 ○電子ホーン伝送装置 電線・ケーブル 1 銅子線～電線管 3T1EED 4-2P 2 配線管～端子箱	●性能設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 ○太陽光発電設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 太陽電池モジュール 容量 kW パワーコンディショナ 方式 相線式 V 容量 kW	●性能設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 ○太陽光発電設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 太陽電池モジュール 容量 kW パワーコンディショナ 方式 相線式 V 容量 kW
●電気計測設備 施工期間 ●配管 ●配線 ●機器取付 線 図 1 埋設 埋設型 長途受電タイプ アンテナ別送 電 図 310φ大型 電線・ケーブル CP E E-S1 2-1P+CE E-S0 75-5C	●インターホン設備 施工期間 ●配管 ●配線 ●機器取付 電線・ケーブル EM-AE1.2-4C 機器種別及び機能 同時相互通話機能（数子式）	●性能設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 ○太陽光発電設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 太陽電池モジュール 容量 kW パワーコンディショナ 方式 相線式 V 容量 kW	●性能設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 ○太陽光発電設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 太陽電池モジュール 容量 kW パワーコンディショナ 方式 相線式 V 容量 kW
●電気計測設備 施工期間 ●配管 ●配線 ●機器取付 線 図 1 埋設 埋設型 長途受電タイプ アンテナ別送 電 図 310φ大型 電線・ケーブル CP E E-S1 2-1P+CE E-S0 75-5C	●インターホン設備 施工期間 ●配管 ●配線 ●機器取付 電線・ケーブル EM-AE1.2-4C 機器種別及び機能 同時相互通話機能（数子式）	●性能設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 ○太陽光発電設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 太陽電池モジュール 容量 kW パワーコンディショナ 方式 相線式 V 容量 kW	●性能設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 ○太陽光発電設備 電二約図 ●配管 ●配線 ●機器取付 太陽電池モジュール 容量 kW パワーコンディショナ 方式 相線式 V 容量 kW

工 事 区 分	工 事 標 識	工 事 標 識	工 事 標 識																																													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>建築</th> <th>電気</th> <th>機械</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>躯体の設備配管用スリーブ及びボックス入れ</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>新築建体開口は建築</td> </tr> <tr> <td>屋上スリーブ補修</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>天井型取付け設備廻轉用穴あけ及び補修</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>すみせしは設備</td> </tr> <tr> <td>張掛用天井・床下点検口</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>信託は設備、すみせし・施工は建築</td> </tr> <tr> <td>張掛機器用穴あけ及びエタルシ充填・断熱材補修</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備用機器を従</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>既設配管の取付け用枠</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備機器取付け用下地補修</td> <td>●</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項 目	建築	電気	機械	備 考	躯体の設備配管用スリーブ及びボックス入れ	●	●	●	新築建体開口は建築	屋上スリーブ補修	●	○	○		天井型取付け設備廻轉用穴あけ及び補修	●	○	○	すみせしは設備	張掛用天井・床下点検口	●	○	○	信託は設備、すみせし・施工は建築	張掛機器用穴あけ及びエタルシ充填・断熱材補修	●	●	●		設備用機器を従	●	○	○		既設配管の取付け用枠	●	○	○		設備機器取付け用下地補修	●	○	○				
項 目	建築	電気	機械	備 考																																												
躯体の設備配管用スリーブ及びボックス入れ	●	●	●	新築建体開口は建築																																												
屋上スリーブ補修	●	○	○																																													
天井型取付け設備廻轉用穴あけ及び補修	●	○	○	すみせしは設備																																												
張掛用天井・床下点検口	●	○	○	信託は設備、すみせし・施工は建築																																												
張掛機器用穴あけ及びエタルシ充填・断熱材補修	●	●	●																																													
設備用機器を従	●	○	○																																													
既設配管の取付け用枠	●	○	○																																													
設備機器取付け用下地補修	●	○	○																																													
工事標識設置要領 工 事 写 真 1. 要領以下によるもの以外については国土交通大臣官署官庁登録部編集精工写真撮影本部（平成24年度）・同録写真写真の取り扱い（建築設備）による。 2. 撮影対象及び枚数 3. 撮影方法 1) 写真記録員 写真人は内容及び目的を理解している者を写真記録員に定の撮影及び記録を行う。 2) 撮影条件の明示 原則として写真の一部に工事名、撮影位置、撮影年月日及び撮影対象の設計寸法又は数量（特図で示す）を記入した小紙板を入れる。撮影時二名登録職員の記入を受けた場合のみサイン（監督職員自身の）を記入する。 3) 寸法の明示 撮影対象には必要に応じ建築（下付欄）・水電等（表示）を明示し、主要寸法が読み取れるような目盛り（スタンセールテープ、リボンテープ等）を入れて撮影する。 4. 写真の整理 1) 監督職員への提示 撮影の都度写真をアルバムに整理し、監督職員の要求があった時は、遅滞なく提出する。 2) 写真の大きさ 1版（ワイドサイズ程度）とする。 3) アルバム 写真はA4版ファイルに整理し、表紙に工事名・工期・担当者等を明記すること。 4) デジタルカメラの使用について 印刷等の出力については、①プリンターはフルカラーで300dpi以上、②印刷用紙等は通常の使用のもの、③年数経過後に顕著な劣化を生じないものを使用する。 また、ネガフィルムに代えて、写真データ（JPEG形式）をCD-R等に記録したものを提出すること。 その他は①～③を適用する。	表紙材 黄色カラー板板白色部 3.5mm 文字は黒色 様式1（街路灯工事） 様式2（街路灯工事）	様式3（街路灯工事） 様式1～3の表面材 黄色カラー板板白色。文字は、最前面にあり見えないものを使用し、「工事標識」「お困り」「街路灯工事」は反射材料（紙）を用い、他の部分は（紙）を用いる。 工事看板を小さくする（1,100→550）場合は、施工員確保により監督員の承認手続きをとること。																																														

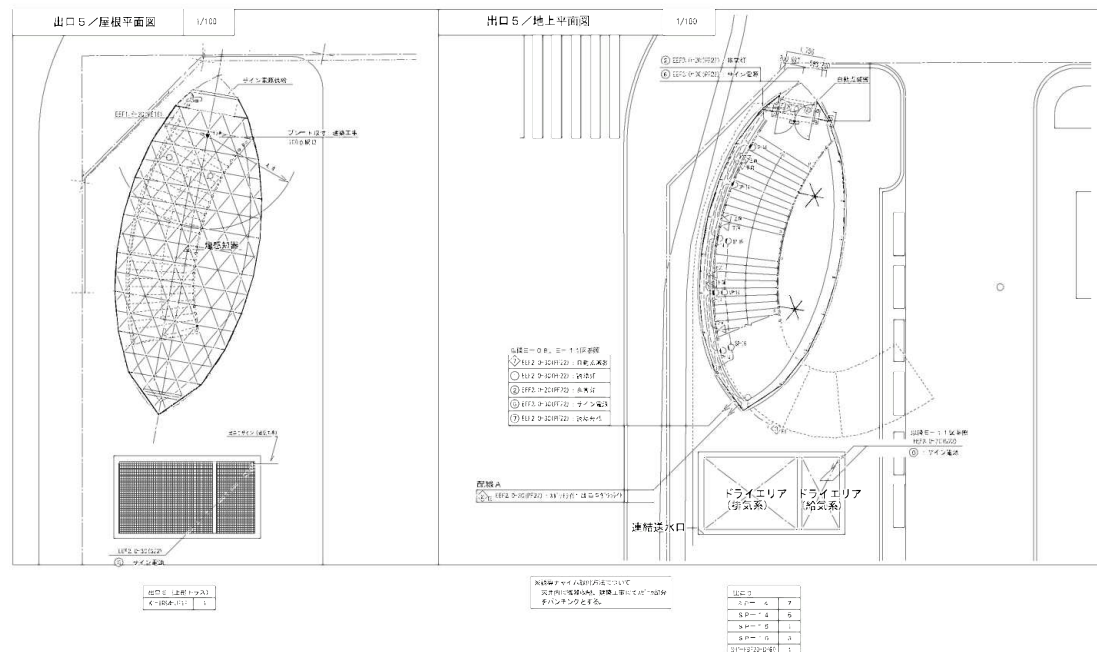
札幌市都市局建築部

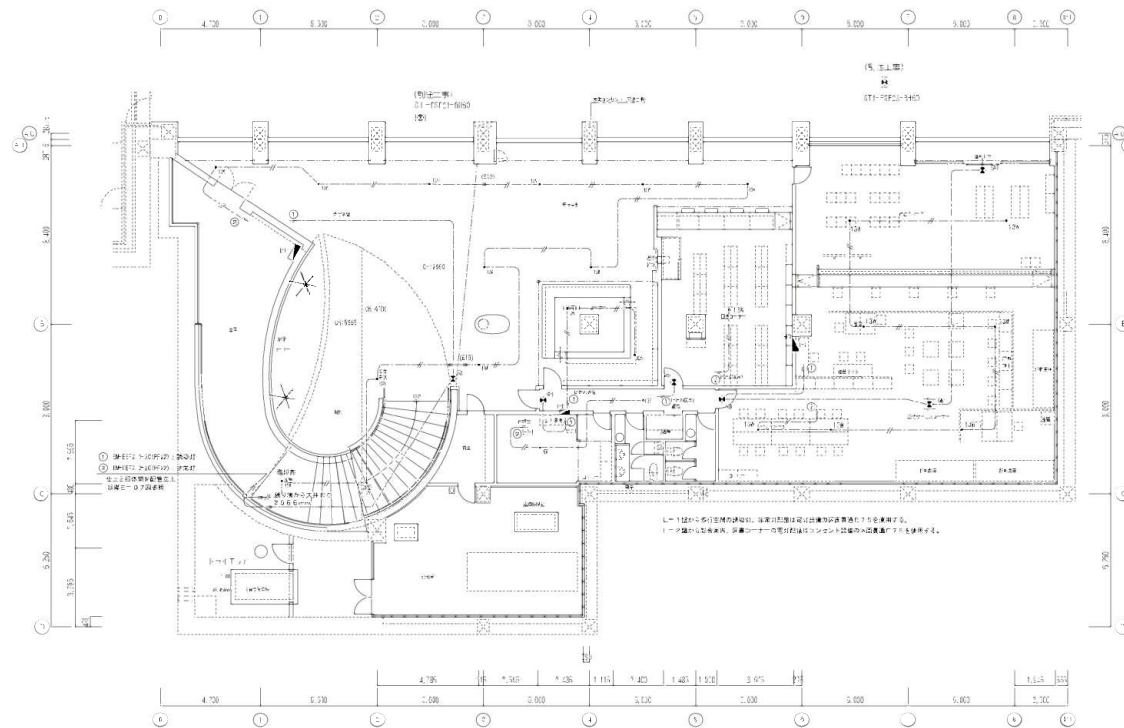
課 名	課 長	係 長	設計主任	監 査	月 25 年 2 月 日	工 事 名	社会資本整備総合交付金事業大宮交差路点 (新現道橋脚) ほか電気設備工事	図 号	4
電 気 設 備 課						図 面 名	特 仕 仕 様 書 4	SCALE	



[illegible]

1. 本館からのご案内、会員登録の通知記事はコメント投稿の必要無しでご利用する。

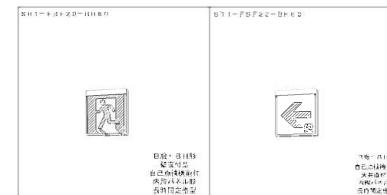




素形灯 13Wのみ全て長時間定格型とする。
9W、30Wは長時間定格型が無いため一般型とする。

避難口誘導灯、避難誘導灯は全てBH60型とする。

1階 1階平面図

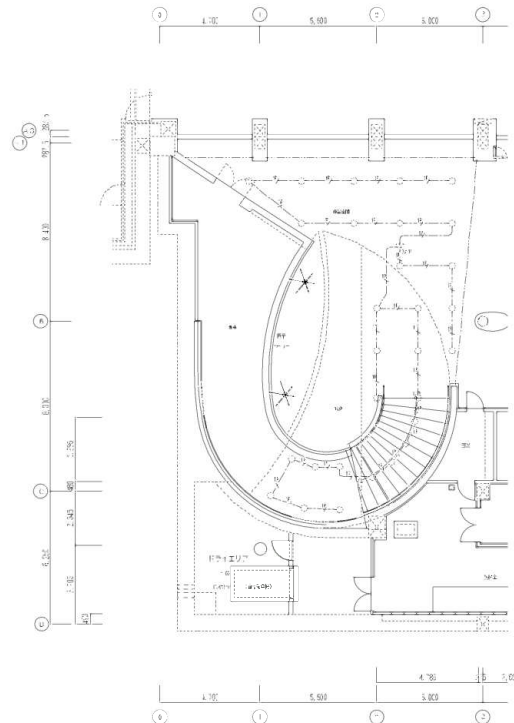


設計者

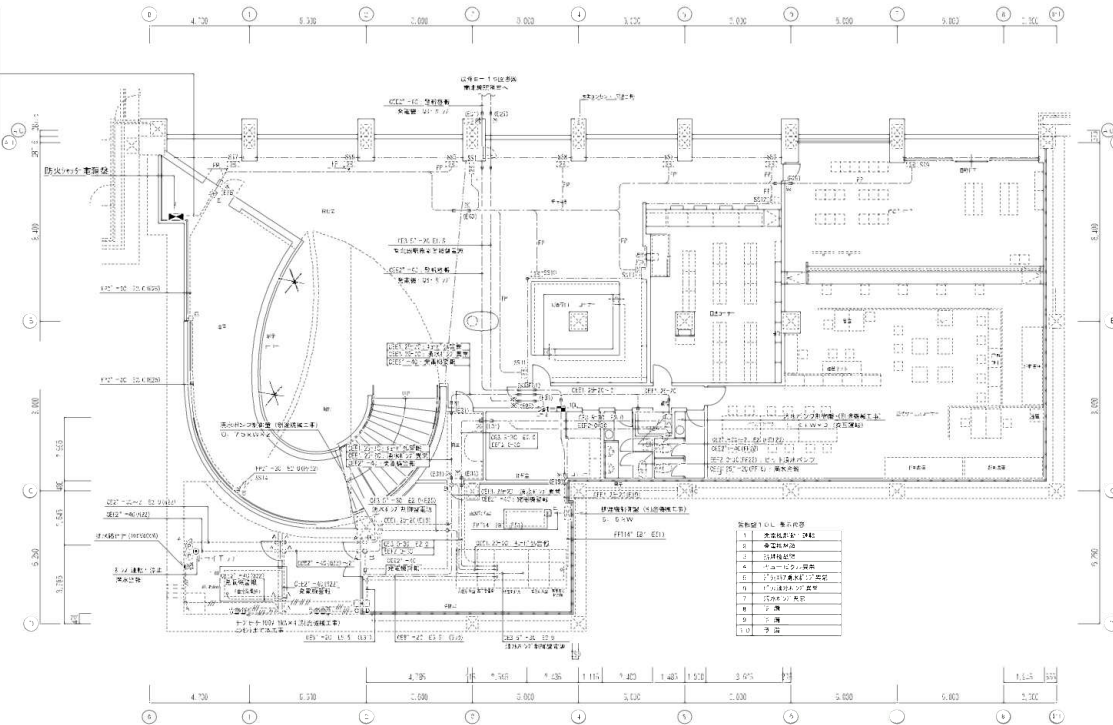
株式会社 北日本技術コンサル
(一) 代表取締役 北日本技術コンサル

工事名
社会資本整備総合交付事業
大連交通拠点（駅前広場）ほか電気設備工事

図面名称
地下1階 誘導灯・非常灯設備
縮尺
1/100
図面番号
E-08

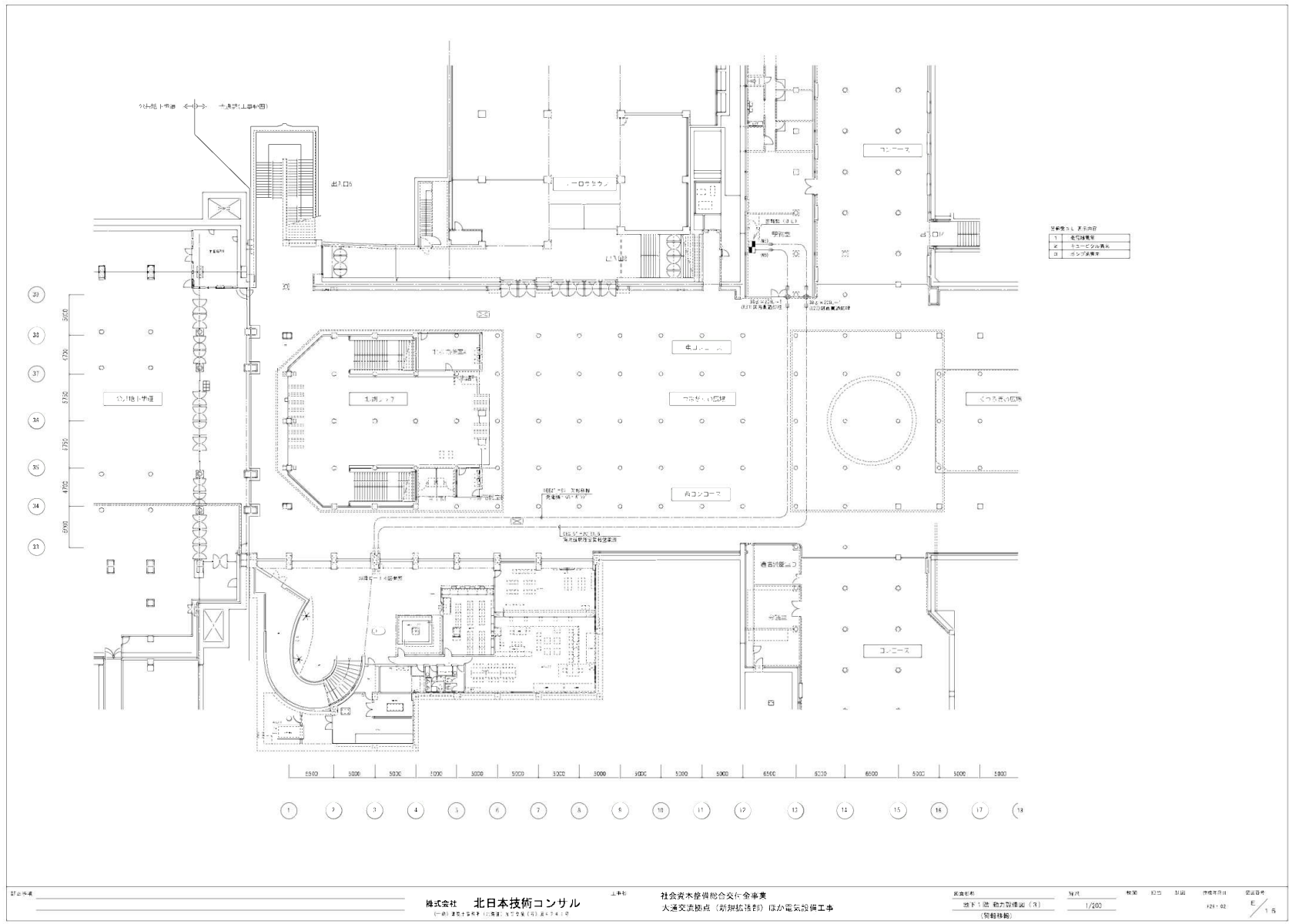
[illegible]

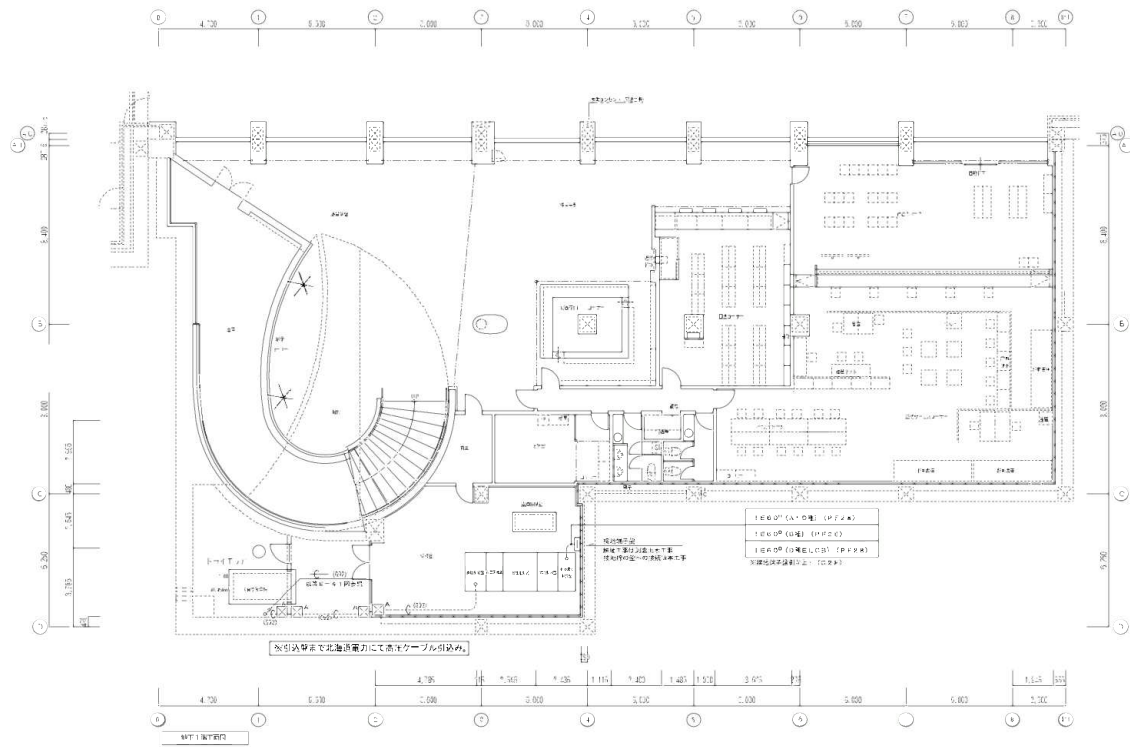
S51 (0.54kV)	F22 0-3C	F2.0
S52 (0.24kV)	F22 0-3C	F2.0
S53 (0.24kV)	F22 0-3C	F2.0
S55 (0.24kV)	F22 0-3C	F2.0
S56 (0.24kV)	F22 0-3C	F2.0
S57 (0.24kV)	F22 0-3C	F2.0
S58 (0.24kV)	F22 0-3C	F2.0
S59 (0.54kV)	F22 0-3C	F2.0
S510 (0.54kV)	F22 0-3C	F2.0
S511 (0.24kV)	F22 0-3C	F2.0
S512 (0.54kV)	F22 0-3C	F2.0
S513 (0.130kV)	F22 0-3C	F2.0
S514 (0.130kV)	F22 0-3C	F2.0



式例	
-----	天板の底縁線
-----	真鍮配管
-----	ケーブルロック留置
-----	いんべい面層・構造留置
-----	足元処置
式④	おぼコンクリート引込口禁止
⑤	メスフルレート（新金貨）
-----	120×6×120
-----	120×6×120
(2)	PC-120×120×20又は山形梁 断面（規格内標準型）

ブルボンタス入型	
A 3	P3200×200×200防水用敷板メッシュ
B 3	P3200×200×200アザビレ
C 3	P3300×300×300防水用敷板メッシュ
D 3	P3300×300×300アザビレ
E 3	P3400×400×400アザビレ
F 3	敷板用B:50×150×100防水





○	設備室等	○	設備室等の設備室のメッシュ等
△	設備室等の設備室のメッシュ等		

設備室等のメッシュ等は、設備室等のメッシュ等と見做す。 (※設備室等)
 ※設備室等は、設備室等のメッシュ等と見做す。 (※設備室等)
 ※設備室等は、設備室等のメッシュ等と見做す。 (※設備室等)

